



岡だより

第51号

発行日 令和6年11月14日

発行責任者 中川郁男

人口 1521人

(男 752人、女 769人)

世帯数 624世帯 (11/1 現在)

町民のつどい

衆議院議員総選挙で延期となった「岡町民のつどい」が11月4日(月)秋晴れの下で開催されました。前日から自治会、子ども会、寿会の役員の方々などでテント建て、調理器具の設置、文化祭、かやくご飯などの準備をしました。

当日午前9時から開会式が開催されました。その後この日のためにお稽古した子どもたち9人が一生懸命抹茶のおもてなしをしました。文化祭には子どもたちや町民の方々の力作が揃い、焼きそば、かやくご飯やたこ焼きなどの模擬店、輪投げやくじ引きなどのお楽しみコーナーは大勢の家族連れでいっぱいでした。

森中高史市長、森重則県議会議員も来訪され、それぞれ中川会長の案内で文化祭、模擬店、抹茶の接待などを楽しまれました。午後からは子ども会の映画会が開催され、自治会館周辺は350人を超える家族連れで賑わいました。かやくご飯の調理場は天理教会にお世話になりました。



グラウンドゴルフ大会

町民のつどいグラウンドゴルフ大会は快晴に恵まれた10月6日(日)、立入健康グラウンドゴルフ場で22名が参加して開催されました。顔見知りどうしが和気あいあいとプレーし、ホールインワン競争、飛賞も用意され盛り上がりしました。優勝の福島義弘さん(左下写真中央)、準優勝松山茂さん(同右、3位森口進さん(同左)は町民のつどい開会式で表彰されました。



行事予定(11月～1月)

11月	避難訓練	(2月)
	町民のつどい	(4月)
	三役・部会長会議	(9月)
	岡だより発行	(14月)
	町内一斉清掃	(24月)
12月	餅つき大会	(1月)
	連絡協議会	(7月)
	消火栓点検	(8月)
	年末夜警	(29月)
1月	守山市消防出初式	(27月)
	三役・部会長会議	(18月)
	学区防災訓練	(18月)
	岡だより発行	(27月)

防災・防火の研修会

7月7日(日)9時より自治会館において、北消防署員4人の指導のもと「防災・防火の研修会」が開催され、自衛消防隊など16人が参加しました。大地震が起きた時に第一に取るべき行動として、頭を守るシェークアウト訓練を全員で実施しました。



- ・日頃から地震発生時のリスクと退避行動を考えておく
- ・住宅の耐震補強、家具転倒防止対策
- ・寝室には家具を置かない、固定する

防火

- ・放火に対しては、家の周りに可燃物を置かない、防犯カメラ、ライト
- ・油火災 ガスコンロ等使用時は、火のそばを離れない
- ・火のそばでスプレーを使わない
- ・火災警報器の作動確認と取り替え

最後に能登半島地震に派遣された浅尾署員より話がありました。

1月1日の勤務から直接緊急消防援助隊の一員として珠洲市に向かったが道路状況が大変で、2日は丸一日金沢市で待機。3日やっと5時間半かけて珠洲市に到着し、救助活動を行った。湖南広域消防局からは三次にわたり75名が派遣され、救急搬送9名、倒壊家屋から要救助者10名を救出した。



災害図上訓練(DIG)

南海トラフ「巨大地震注意」情報が発令されている8月11日(日)9時より、自衛消防隊員、吉身分団など15名が参加し、自治会館で災害図上訓練(DIG)が行われました。

3グループに分かれて、マジックインクやシールを用いて

○町の構造(道路、河川、公園、狹隘道路、コンクリート建造物等)

○防災に関する町の施設・資源(避難所、防災倉庫、防火水槽、消火栓等)

○人的情報(避難に介助を要する人、頼りになる人等)

を記入しマップを作りました。

「午前2時震度5強の地震発生」という想定で、作ったマップをもとにどのような災害、被害が発生するか、自主防災組織はどのような行動をとるか、討議をしました。

1月4日から第2陣として、能登半島地震の救援に派遣された北消防署の西村署員は、現地の経験も踏まえリアルに図上訓練を指導されました。「地震は必ず来ます。その時は自分で地域で備えてください。」と締めくくられました。



Disaster (災害)
Imagination (想像力)
Game (ゲーム)



初期消火訓練

猛暑が続く9月8日(日)9時より初期消火訓練が立入が丘小学校裏門校庭で行われ、女性消防隊員、小中学生、保護者など35人(うち子供は9人)が参加しました。

前半は、用水路の水をバケツリレーして運び、火元に水をかける訓練を何回か繰り返しました。

休憩し、給水をとった後、吉身分団の指導のもと、水消火器の使い方全員体験しました。

暑い中お疲れ様でした。



ペットマナーを守ろう

最近犬の糞が後始末されずに放置されていることが目立ちます。9月6日(金)早朝、通学路に犬の糞が放置されていました。犬を散歩に連れて行くときは、必ず糞の始末をする道具を携行し、後始末を徹底してください。子供に犬を散歩させる場合も同じです。

また猫は室内で飼い、他所の家の迷惑にならないように気をつけましょう。みんなきれいな気持ちの良い岡町にしていきたいです。



駅前交番だより

「決ってだまされなくてください」
「特殊詐欺」とは、「犯人が電話やハガキ(封書)等で親族や公共機関等の職員を名乗って相手を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取る」「医療費の還付金を受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる」「隙を見てキャッシュカードをすり替えて盗み取る」などの犯罪のことをいいます。

「対策」は、

- ① 電話番号通知サービスを利用する。
- ② 常時留守番電話設定にする。
- ③ 迷ったら思い切つて切断する。
- ④ 必ず確認と相談(相手は本物か、詐欺ではないか)をする。
- ⑤ 家族等と連絡を取り連携する。など、普段からの防犯意識が必要ですよ!

「他人事」ではなく「自分ならどうするか」を考えておきましょう!

守ろうマナー

- ★ 犬の糞の後始末
- ★ 猫は室内で飼う
- ★ 野鳥に餌をあげない
- ★ 路上駐車禁止

守山警察署
077-583-0110

敬老の日を祝う会

「敬老の日を祝う会」が9月13日（金）70歳以上の方42名、スタッフ11名が参加してクサツエストピアホテルで開催されました。コロナウィルス感染症、ライズヴィル都賀山の移転で、集まっていた開催ができなくなり、令和2年から4年間、自治会として「敬老の日」にお祝い品をお配りしてきました。収容人数、エレベーターの有無など検討を重ねた結果、会場をクサツエストピアホテルとし、バスで送迎することで5年ぶりに集まっていた開催にこぎつけました。

当日中川会長の挨拶、最高齢、米寿の方の紹介。午前の催物は滋賀大学合唱団OGコール・フリージアの皆



さんによる美しい歌声の鑑賞、さらには会場の皆さんも加わり元気に合唱、輪唱を楽しみました。

お昼はホテルのお弁当を美味しくいただきました。テーブル内はもちろん他のテーブルまでお酒を注ぎ合うなど皆さん懇親を深めていました。



午後はカラオケをテーブルごとに披露し、最後はビンゴゲームで目当ての商品をゲットし、5年ぶりの「敬老の日」を楽しみました。岡町赤十字奉仕団から紅白のお饅頭をいただきました。



学区民のつどい

10月13日（日）、「吉身学区民のつどい」が行われ、秋晴れのもと吉身小学校周辺は大勢の家族連れで賑わいました。

岡自治会は例年通り「ヨーヨーつり」を出店しました。自治会役員等の方々が早くからテント、机などを吉身小学校に運び、風船にポンプを使ってヨーヨーを作る、こよりでつり糸を作るなど大忙しでした。

岡の「ヨーヨーつり」は大人気で、約400組の家族連れが訪れ、用意した700個のヨーヨーはすっかりなくなりました。子どもサポーター6人（6年生4人、5年生2人）も、つり糸の販売や「ヨーヨーつり」のアシストなど頑張ってくれました。



吉身学区自治会 交流グラウンドゴルフ

9月8日（日）吉身学区の各自治会が交流するグラウンドゴルフ大会が14チーム84人の参加で開催され、岡町からは2チーム12人が参加しました。

残暑の中熱戦が繰り広げられ、岡Aチームが4位、岡Bは7位でした。



公園・遊園の清掃

この夏の猛暑の締めくくりとなる9月21日（土）朝8時より公園・遊園などの清掃が行われ、238人が参加しました。酷暑で生い茂った草が刈り取られ、すっかりきれいになりました。早朝よりお疲れ様でした。





子ども会会長 川端幸恵

8月25日(日)に地蔵盆を開催しました。今年は例年になく猛暑が連日続き、熱中症が心配された為、大変失礼ながら西隆寺様の読経を見合わせていただき、6年生と保護者、役員で各自お参りという形にさせていただきました。

自治会の皆様には子ども会へ温かいご寄付、お供えを沢山いただき、心より感謝申し上げます。

1年生から6年生の子供たちにお菓子を沢山配らせていただき、大変喜ばれました。

子ども特派員

(6年生) 後藤唯愛

今年の地蔵盆ではお経

もある予定でしたが、猛暑の影響でなくなり、6年生でお参りをするのみとなりました。

お参りをしている時とても暑かったですが、お地蔵さんにいつも見守ってくれてありがとう

ございますとお祈りしました。わたしはいつも見守ってくれているお地蔵さんにお礼ができてよかったな

と思いました。これからも、地蔵盆でお参りをする活動が続いてほしいな

と思います。



田中神社



新立

ラジオ体操

子ども特派員

(6年生) 松村悠晟



夏休みの始めと終わりの一週間、ラジオ体操をしました。はじめは、面倒くさいと思っていたけれど、ラジオ体操があった日は眠気が覚め生活習慣が少し整ったから、ラジオ体操が大切だということが分かりました。また、僕たちの体操の様子を地域の方が見に来てくださった時には、「いつも僕たちのことを気にかけてくださってありがとうございます。」という気持ちになりました。



(6年生) 西村和峰

私は、今年ラジオ体操

が出来て良かったと思っと思っています。なぜなら、夏休みが始まると、早起が出来なくなってしまうがちなので、朝早く起きて体操をするという事で生活のリズムが整いました。



後、前で見本の体操をするのが不安に思っていました。小さい子も来てくれて、みんな一生懸命体操をしてくれたので、とてもうれしかったです。中学生になっても早起きをして、ラジオ体操をしよう



町民ニュース

百歳体操 体力測定

百歳体操は2014年2月から毎週水曜日午前中に10人程度が集まり、おもりを付けるなどしてゆつくり体を動かしています。

7月31日は8人が出席。守山市地域包括センター3人の指導員による体力測定が行われました。

BMI、血圧、握力などのほか、早口テスト(パタカ)、2ステップ(歩幅)、TUG(転倒リスク)、骨密度など日頃できない測定も行いました。その後測定結果の見方と生活上の注意点について指導がありました。昨年の測定結果と比べている人もいました。



骨密度測定



2ステップ

学区あいさつ運動

吉身学区あいさつ運動が台風明け9月2日(月)の登校時に行なわれました。



自治会三役、民生委員、青少年育成事業部会員、少年補導員が主要な通学路に立ち、新学期に登校する子どもたちに元気を声をかけました。

夏休みの宿題を抱えた集団登校の小学生、自転車通学の中学生、通勤の人たちも「おはようございます」と元気にあいさつを交わしていました。

物故者追悼法要

寿会会員で亡くなられた方を追悼する寿会物故者追悼法要が9月23日(月祝)、32名が参列して開催されました。

今年は竹川昭三様、松山つま様、堤美津男様、野玉初枝様、伊藤晃三様、前出義孝様、細野博様、園昭男様、川田茂明様、田中菊治様、片野坂五良子様、片野坂逸朗様、深尾博子様、宮田正治様、西木千枝子様の15名の方を追悼しました。称名寺(栗東市)平田善之御住職の読経が流れる中、参列者が順番に焼香しました。

最後に寿会松山会長より、故人の生前の人柄やエピソードが紹介されました。



寿会出前講座

7月26日(金) 寿会で出前講座が開催され、37人の会員が参加しました。守山市中部地域包括センターより『フレイル予防と健康づくり』の講座をしていただきました。フレイルとは加齢により心身が老い衰えた状態であり、その予防方法の講義を受けました。



次に「ルアナ」によるウクレレの演奏会が催され、会員も加わり、懐かしい曲を一緒に歌いました。昼食後、カラオケで自慢の声を響かせ、最後にビンゴゲームで全員が賞品をもらいお開きになりました。